

OKINAWA GENERAL CONSTRUCTORS ASSOCIATION

沖建協会報



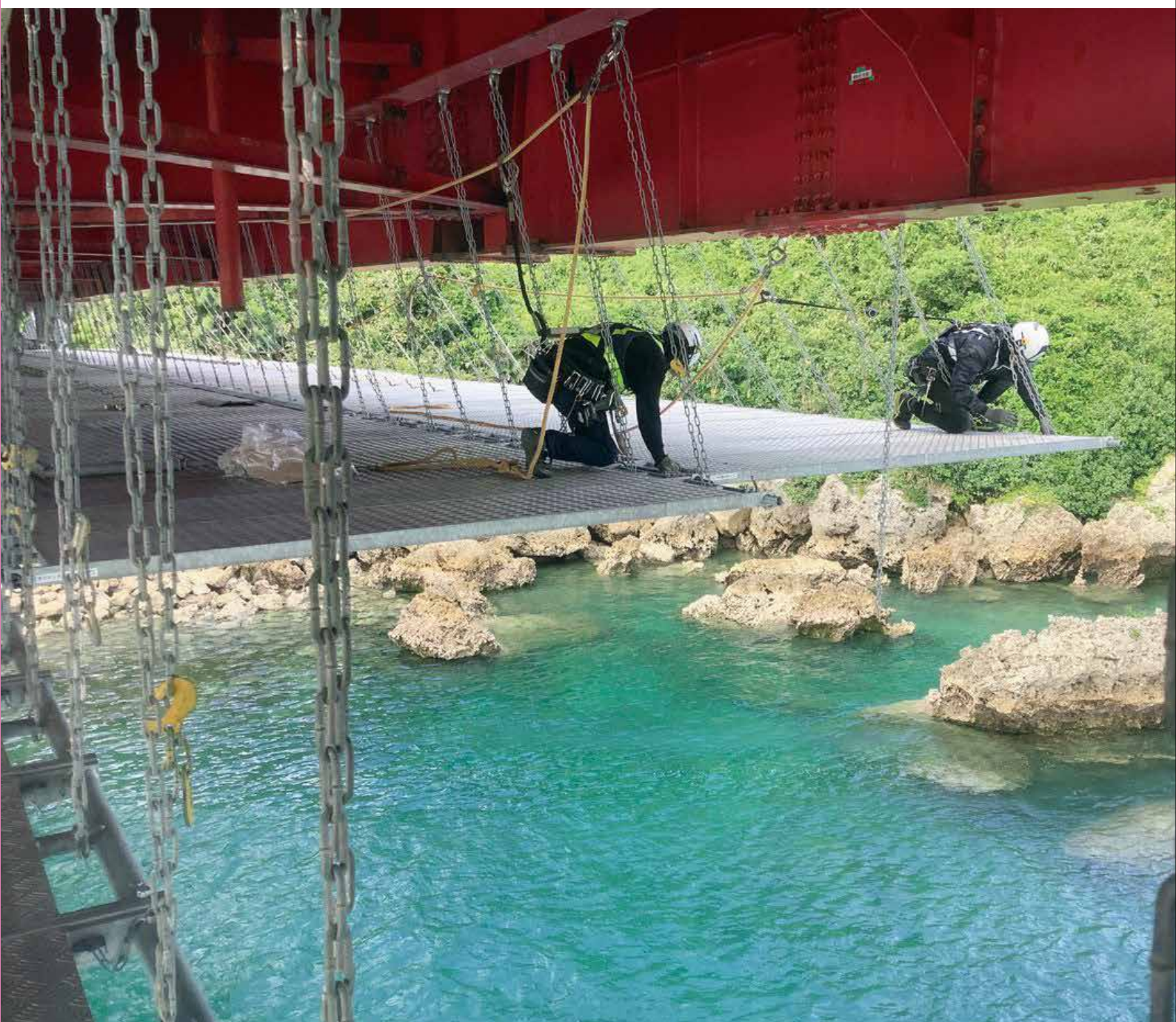
令和8年

5
月号

No.672

今月号の主な内容

- ◆ 防衛省に制度見直しなど要請
- ◆ 新入社員研修を実施
- ◆ 一級建築施工管理試験対策



目次

<NEWS>

防衛省に制度見直しなど要請	1
新入社員等研修を実施	2
1級建築(一次)施工管理試験に向けて講習会	3
高校生対象の2級建築施工管理試験対策講座	3
東海工専連携の1期生が1年を振り返る	4
支部活動報告	5
那覇支部 未成年の非行防止で防犯パトロール	
南部支部 ボランティア活動で道路清掃	
南部支部 防犯啓発活動に参加	
浦添・西原支部 牧港漁港でクリーンアップ	
北部支部 北部農林水産振興センターの説明会に参加	

<建設雇用改善推進コーナー>

教えてください！我が社の働きやすい職場づくり	7
Message～後輩たちへ	8

<メッセージボード>

国土交通省	
中東情勢による原材料費等の取引価格を反映した 適正な請負代金設定と工期確保について	9
「一人親方に関する基礎知識」リーフレット等の送付について	10

<事務局から>

協会の動き	16
今後の日程	17

<会員の異動>

<お知らせ>

西日本建設業保証からお知らせ	18
----------------	----

<表紙写真>

【青年部会第17回フォトコンテスト ～島の魅力～優秀作品より】

〔人の部 優秀賞〕

題名：ゆっくり 慌てず 丁寧に
撮影者：仲尾次 柚希
撮影場所：伊計大橋
(うるま市伊計島)

防衛省に制度見直しと運用改善を要請

県内企業の受注機会確保と拡大へ



宮崎副大臣に要請書を手渡した

津波達也会長ら幹部は3月30日、(一社)防衛施設強化推進協会沖縄支部や自由民主党沖縄県支部連合会、沖縄県市長会などと東京都の防衛省を訪れ、沖縄防衛局発注工事などでの「県内企業の受注機会拡大」を連名で要請した。防衛省では宮崎政久防衛副大臣が対応した。

要請項目は2点。1点目は総合評価方式「地域評価型」の対象地域について、現在は中・北部地区で設定されているが、今後は「那覇・南部地区」と「浦添地区」を対象地域に加えるよう求めた。2点目は、WTO基準額以上の工事で県内企業の受注機会を拡大すること。県内企業単体での受注や県内企業のみで構成するJVでの受注機会が広がるよう、運用の柔軟化を求めた。

津波会長は、物価高騰の影響で従来はWTO基準額未満で発注していた工事が基準額以上に押し上げられ、WTO対象工事が増加する傾向にあることを説明した。WTO対象の大規模工事では、県外企業が代表を務めるJVの受注割合が高

く、国発注公共工事の発注総額の約50%以上が県外企業となっていることに危機感を示した。

また、県内建設業者は米軍・防衛関連工事を長年手掛け、安全保障・防衛政策に貢献してきたと主張。その中で技術力と施工能力を高め、WTO対象工事でも県外企業とのJV構成員として多数の実績を積み重ねていることを強調した。

その上で、県内企業の継続的な経営安定と地域雇用の維持、技術力のさらなる向上につなげるため、県内企業の受注金額割合の増加を求めた。

要請を受けて宮崎副大臣は、「防衛施設整備には地元建設業界の協力が不可欠。地域評価型の対象見直しはスピード感をもって取り組んでいきたい。WTO対象工事における県内企業の受注機会拡大については、2026年度の入札分からの執行を予定している」と述べた。

要請には、沖建協から津波会長と新里英正副会長、仲本豊副会長、呉屋明副会長、名嘉太助副会長、上原進副会長ら9人が参加した。

建設業の担い手育成で新入社員等研修会開催

受講者はビジネスマナーやDXを習得

4月6日から10日にかけて、「2026年度新入社員等研修会」を開催。建設業の担い手育成と定着促進を目的に、日建学院と連携して実施しており、入社して3年以内の若手社員が対象。6日と7日に浦添市の建労センターで行われた研修では99人が受講した。9日と10日の日建学院うるま校で行われた研修は74人だった。研修初日、沖建協の久高唯和事務局長は「建設業は社会資本整備や災害対応を担う重要な産業。企業の枠を越えた仲間としてのつながりを築き、今後の業務に生かしてほしい」と述べ、受講者を激励した。

研修1日目は、ビジネスマナーやコミュニケーションの基礎を中心に講義と実技を実施。キャリアコンサルタントの松園あかね氏が、あいさつや敬語、名刺交換について、社会人としての基本動作を指導した。受講者は自己紹介やグループワークに取り組み、第一印象の重要性や円滑な意思疎通のポイントを体験しながら学び、社会人としての基本姿勢を確認した。

2日目は建設業の現状や仕事内容、資格制度などをテーマに、日建学院の講師や業界関係者が分科会を展開。建設DXやICT活用の講義に加え、AIを用いた住宅イメージパースの作成を実際に体験させることで、最新技術の活用方法を紹介した。資格制度の説明では、資格取得の流れや意義を示し、将来のキャリア形成への意識向上を促した。さらに、PDCA(計画→実行→評価→改善)を意識したペーパータワー作りでグループワークにも取り組み、思考力の向上を図った。

受講者からは「ビジネスマナーをしっかり学ぶことができたので業務に活かしたい」「曖昧だった敬語を理解することができた」「グループワークを通してコミュニケーションの重要性を実感した」などの声が聞かれ、研修の成果がうかがえた。



挨拶時の正しいお辞儀を確認(浦添会場)



グループに分かれて自己紹介(浦添会場)



資格制度について理解を深めた(うるま会場)



資格制度を説明する日建学院の古謝翔也氏

1級建築施工管理一次試験の対策講習会開催

4月8日から10日の3日間、7月に行われる1級建築施工管理技術検定(一次)試験に向け、浦添市の建労センターで受験対策講習会を開催した。会員企業から17人が受講し、講師から重点項目を中心に講義を受け、理解の定着に取り組んだ。

講師は、(株)國場組執行役員建設企画部長の比嘉良忠氏、(株)いしかわ文明堂の玉城保氏、沖縄職業能力開発大学校特任教授の成底佐一郎氏が務めた。

開講にあたり、城間盛彦庶務課係長が「試験日までの限られた時間の中で効率よく学習できるよう、講習会で得た知識を確実に身に付けてほしい」とあいさつし、計画的な学習を呼びかけた。

初日は比嘉氏が安全管理と法規Ⅰ・Ⅱを担当。正答率や出題構成を踏まえ法規の重要性を強調し、建設業の許可区分や下請契約額の基準などを解説した。比嘉氏は「反復によって知識は定着する。暗記にとどまらず意味を理解してほしい」と述べ、



講師の説明に耳を傾ける受講者ら



左から講師を務めた比嘉氏、玉城氏、成底氏

得点向上に向けた学習姿勢の重要性を伝えた。

このほか玉城氏が施工計画、建築一般Ⅰ・Ⅱ(仕上げ)、品質管理、工程管理、成底氏が建築一般Ⅰ・Ⅱを担当し、各科目のポイントを解説した。

工業高校生対象2級建築施工管理試験対策講座を実施

沖建協では、6月に行われる2級建築施工管理技士一次試験に向け、県内工業高校の生徒を対象に試験対策講座を実施している。今回は沖縄工業高校、浦添工業高校、美里工業高校、名護商工高校、南部工業高校の5校で開講した。生徒らは放課後の時間を利用して、タブレットやスマートフォンを使ってオンライン講義を受講。試験直前まで、講座や模擬試験、過去問題演習に取り組む。

講座は、建設産業の担い手確保と若手人材の育成を目的に、沖建協が費用の一部を負担し、日建学院が講義を担当する。高校在学中から国家資格に挑戦できる環境を整えることで、将来のキャリア形成を後押しする。

沖縄工業高校では、建築科の2年生40人が受講している。4月8日に学校を訪れると、映像学習と問題演習を組み合わせた学習方法で、生徒たちが集中して取り組む姿が見られた。



講義を受ける①沖縄工業高校②美里工業高校
③浦添工業高校④名護商工高校の生徒ら

受講した平良瑠海さんは「少し難しく感じるが一発合格を目指したい。自信をつけてほかの資格にも挑戦したい」と意欲を示した。古波津琉夏さんも「講座にしっかり取り組み、合格を目指して頑張りたい」と語った。

会員企業の社員が東海工業専門学校で教育訓練

4人が現場と学びの1年を振り返る

沖建協と東海工業専門学校金山校(愛知県)の「建設産業における人材確保育成に向けた連携協定」により、2025年4月に1期生が同校に入学した。会員企業が厚生労働省の助成金を活用して社員に給与を支給しながら、社員が教育訓練を受けられる制度で、1期生4人が1年を振り返り、成長と今後の目標を語った。

(株)大米建設の宮城岬弥さん—自分のことは自分でやる意識が身につき、特に体調管理には気をつけるようになりました。授業や実習を通して測定の基礎知識を習得できた1年でした。実習では班のメンバーと協力して作業を進める大切さを実感しました。2級土木施工管理技士補を取得し、現在は3級建設業経理士や1級土木施工管理技士補の取得を目指しています。給与を受け取りながら学べるこの制度は、安心して学びに集中でき、親の負担軽減にもつながっています。

(株)大米建設の本村佳生さん—入学当初は不安もありましたが、授業を通して土木への理解が深まりました。測量実習で一連の流れを体験し、品質管理の重要性も実感しました。働きながら学べる安心感は大きく、現場での経験が授業内容の理解を後押ししてくれます。進路に迷っている人には、この制度を選択肢として考えてほしいと思います。

(株)タマキの比嘉直寿さん—自己管理能力が高まり、測定の知識や技術も少しずつ身につけてきました。実習では繰り返し取り組むことでできることが増え、技術の向上を実感しています。2級土木施工管理技士補を取得しており、今後は1級土木施工管理技士の取得を目指して努力を続けます。

(株)タマキの許田春希さん—生活習慣が整い、時間を有効に使うことで学習に集中できるようになりました。実習では、現場を意識した取り組みで理解が深まったと感じています。資格を段階的に取得し、学んだことを仕事に生かしたいです。



授業を受ける宮城岬弥さん



本村佳生さん



実習に取り組む比嘉直寿さん



許田春希さん

■那覇支部が30回目の夜間パトロール市内を巡回

那覇支部(黒島一洋支部長)は3月27日、那覇市内で未成年非行防止を目的に夜間の防犯パトロールを実施した。地域貢献の一環として継続してきた取り組んできた活動は、節目の30回目を数え、支部の社会的役割が地域の安心づくりへと広がっている。

当日は、城岳小学校前に支部会員14人と那覇署生活安全課の署員1人が集合し、巡回ルートや注意点を共有。その後、同小学校や壺川市営住宅周辺、近隣の公園など約3kmの区間を徒歩で巡回した。会員らは、通行人に声掛けしながら防犯意識



参加した支部会員らの向上を図り、地域の安心づくりに努めた。那覇支部では、今後も防犯活動を継続し、安心して暮らせるまちづくりに貢献していく。

■南部支部が地域貢献活動で道路清掃と防犯啓発

●支部会員ら30人が道路清掃

南部支部は3月18日、与那原町内で清掃活動を実施した。徳元猛支部長をはじめ支部会員ら約30人が参加し、2班に分かれて、東浜地内の与那古浜公園付近から沖縄女子短期大学方面までの県道77号沿いを中心にごみの回収に取り組んだ。

活動に先立ち徳元支部長は、2025年度最後の取り組みであることに触れ、「皆さんの協力で無事に年度を締めくくれるよう、気を付けて清掃に取り組んでほしい」と呼びかけた。

参加した(株)瀬底土建の高嶺朝紀さんは「道路



清掃活動に参加した支部会員らや公園がきれいになると気持ちいいし、達成感もある」と話した。(株)照屋土建の新垣大地さんは「枯れ葉が目立ち、継続的な清掃が必要と感じた」と述べ、今後の活動にも参加意欲を示した。

●大型商業施設で防犯パトロール

4月3日、与那原地区防犯協会主催の防犯パトロールが南城市のイオンタウン南城大里店で行われ、南部支部から徳元猛支部長が参加した。

地域の防犯意識向上を目的に実施されている取り組みで、買い物客が多く集まる商業施設での啓発活動は、犯罪抑止に向けた効果的な取り組みとして継続して行われている。

パトロールは与那原警察署とタイアップし、同防犯協会加盟の5団体13人が参加した。徳元支部長らは店舗の出入り口2か所で、買い物客に向けて振り込み詐欺防止を呼びかけた。高齢者を中心に



声掛けする徳元支部長声掛けを行いながら、詐欺の手口や注意点をまとめたチラシ計180枚を約1時間かけて配布。買い物客からは「気をつけます」「ありがとう」などの声が聞かれ、地域の防犯意識向上につながる取り組みとなった。

支部活動報告

■浦添・西原支部が牧港漁港でクリーンアップ作戦

浦添・西原支部(内間司支部長)は3月19日、浦添市の牧港漁港でクリーンアップ作戦を実施した。地域貢献活動の一環として2021年から継続して取り組んでおり、今年は支部会員から約80人が参加した。

作業前には、浦添市の松本哲治市長が挨拶し、「日頃から地域の環境美化に尽力していただき感謝している。安全に十分留意しながら作業に取り組んでほしい」と参加者を激励した。

参加者は約1時間にわたり、漁港内や周辺道路の清掃活動に取り組んだ。繁茂した雑草を刈り取って見通しを確保したほか、護岸周辺のペットボトルや空き缶、流木、廃材、ビニール類などのごみを回収し、景観改善を努めた。細かなプラスチック片も多く、参加者は互いに注意を促しつつ、丁寧に作業を行った。

同支部では、地域の安全・安心を支える建設業



清掃活動に参加した支部会員ら



繁茂した雑草を刈り取った

の立場から、今後も環境美化や地域貢献活動を継続して取り組む方針。

■北部農林水産振興センターの説明会に支部会員が参加

3月24日、県農林水産部北部農林水産振興センターによる「2026年度公共工事発注見通しに関する事前説明会」が北部支部の事務所で開かれ、支部会員から21人が参加した。農業農村整備や森林整備などの発注予定と施工条件について説明を受けたほか、不調・不落対策について意見交換を行った。

仲程俊郎支部長は、人手不足や離島における資機材運搬の制約など、厳しさを増す施工環境に触れ、「現場の実情を把握・共有することで不調・不落の改善につなげたい」とあいさつした。

説明会では、農業水産整備課の大城厚司課長が、用排水路整備やほ場整備、かんがい施設整備などの農村整備関連工事を各地区で計画していると紹介した。管路整備や区画整理を伴う事業も多く、複数年度にまたがる工事など、一定規模の施工が見込まれることから、発注時期の見通しを示しながら早めの入札準備と参加を呼びかけた。



説明を受ける支部会員ら

森林整備保全課の金城教朋課長は、県営林道の開設・改良に加え、北部豪雨災害に伴う復旧工事を中心に事業を進めると説明。法面对策や舗装工事などを組み合わせた内容を想定し、山間部特有の地形条件や施工ヤードの制約が施工体制に影響する恐れがあるとした。

意見交換では、不調・不落が続く背景について会員から現状を確認したほか、人手不足や技術者不足を理由に応札を見送る事例などが報告された。

教えてください！我が社の働きやすい職場づくり



職場の働き方改革、どんなことやっていますか？

(有)くくる
工事部

荻堂 峻弥さん



社内のDXを少しずつ進めており、勤怠管理アプリや休暇制度のアップデート、現場管理アプリとタブレットの活用など、業務の効率化と働きやすい環境づくりに取り組んでいます。また、ICT施工の導入に向けた研修にも参加し、体制づくりを進めています。AIの活用を含め、まだ最適化の途上ではありますが、今後も新しい仕組みを積極的に取り入れ、社員の負担軽減につなげていきたいと考えています。



社員の健康管理や福利厚生、何をやっていますか？

「くくるウォーキングイベント」と題し、定期的に健康づくりの取り組みを行っています。ウォーキングとウェルネスセミナーを組み合わせ、家族も参加するにぎやかな雰囲気の中で、健康について学ぶ機会を設けています。歩いたあとは、健康的なお弁当を囲みながら交流の時間も大切にしています。社員の健康を第一に考え、ヘルスマネジメントを通じて健康経営を目指しています。



工事部
池宮 秀智さん



社員向けの支援や社会貢献など、どんなことをやっていますか？

バーベキューやボウリング大会など、社内イベントを定期的で開催しています。社員の誕生日やクリスマスには会社からホールケーキを贈るなど、ささやかな心配りも大切にしています。また、当地名護市でキャンプを行う日本ハムファイターズのオープン戦を社員や家族で観戦するなど、地元ならではの社内企画も実施しています。業務以外の時間も共有しながら、風通しの良い関係づくりにつなげています。



総務部
大塚 裕司さん



ありがとうございました！
今後とも、働きやすい職場づくりの取り組み紹介を通して、建設業の魅力を幅広く発信していきます。皆さんからの情報提供お待ちしております！

コンクリート打設のスピード感は圧巻 現場ならではの一体感が魅力

建設業は大変な面もありますが、毎日工事が少しずつ進み、現場の風景が変わっていくことに大きなやりがいを感じます。

特にコンクリート打設のスピード感は圧巻で、生コン車が何台も出入りし、ポンプ車で一気に圧送し、職人さんたちが連携して打ち込んでいくそのスピード感と緊張感、そして一体感は現場ならではの魅力だと思います。

初めて担当したのは小学校の校舎建設で、「何もない場所に未来を建てる」というやりがいを実感しました。完成後は達成感と終わったことへの余韻や切なさも感じられて、建設業はとても魅力的な仕事だと改めて思いました。

担当した現場 中城村津覇小学校新築工事



初めての現場で、主に施工写真を撮ったり、安全管理の仕事をしました。



美里工業高等学校出身
宮城 爽太さん(19歳)

(金秀建設株式会社 建築工事部)

みやぎ そうた / 北中城村出身 / 2025年3月美里工業高等学校(建築科)卒業 / 2025年4月金秀建設株式会社入社

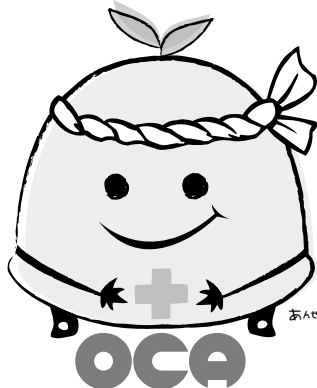
入職のきっかけ: 元々建築に興味があり、建物を一から造り上げるスケールの大きさに魅了されました。金秀建設は、応募前見学で働きやすそう雰囲気が良かったことに加えて、進路担当の先生から紹介を受けて選びました。

将来の夢・目標: 施工管理の資格を取り、現場代理人になること。

休日の過ごし方: バイクに乗ったり、家族の運転手としているんなどところに行ったりします。

沖建協「見える化」イメージアップキャラクター 「あんぜんぼーや」を現場へつれてって!!

地域と共に、未来を築く

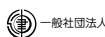


Okinawa General
Constructors
Association

あんぜんぼーや

OCA

私たちは、沖縄県建設業協会会員です。



一般社団法人 沖縄県建設業協会
Okinawa General Constructors Association



建設業界のイメージアップと沖縄県建設業協会会員の「見える化」を図るため、協会のイメージアップキャラクター「あんぜんぼーや」のシールを作成しました。(A4 サイズ、A3 サイズ)

協会会員が施工する建設現場の入り口など人目に触れる機会の多い場所に貼って、協会会員であることを示すPR活動に使用してください。

追加で必要な場合は、所属支部窓口で配布します。

各都道府県知事 殿

総務省自治行政局長
国土交通省不動産・建設経済局長
(公印省略)

中東情勢の変化等による原材料費、エネルギーコスト等の取引価格を反映した 適正な請負代金の設定や適正な工期の確保について(要請)

現在、中東情勢の変化による影響もあり、原油価格をはじめとするエネルギーコストや原材料費の上昇によって中小企業・小規模事業者の収益が圧迫されることが懸念されております。

各団体におかれましては、原材料費、エネルギーコスト等の取引価格を反映した適正な請負代金の設定や納期の実態を踏まえた適正な工期の確保を図るため、下記の措置を適切に講じるよう、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律(平成12年法律第127号。以下「入契法」という。)第21条第2項に基づき要請します。

各都道府県におかれましては、貴都道府県内の市区町村(指定都市を除く。)に対しても周知をお願いいたします。

なお、受発注者間や元請下請間での価格転嫁に関する相談等については、「建設業フォローアップ相談ダイヤル」にて受け付けておりますので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 適正な請負代金・工期の設定について

今般の急激な物価変動等を背景に、予定価格が実勢と乖離することや工事契約後の想定外の資材高騰・納期遅延により、円滑な施工の確保に支障をきたすおそれがあるため、次に掲げる取組を実施する等の対応に努めること。

○積算に用いる資材単価については、以下に例示する対応を取ること等により、地域の実情や市場における最新の实勢価格を適切に反映できるよう努めること。

・民間調査会社で作成する物価資料を活用している場合には、当該物価資料の毎月の改定にあわせて、月毎など適時に改定を行うこと。

・独自調査(民間調査会社等に委託する場合を含む。)を実施した上で資材単価を設定している場合にあっては、物価変動の状況、資材の工事における使用頻度等を踏まえ、調査時期の前倒しや、月毎に調査を実施するなど調査頻度の増加等の対応をとること。

・個別工事の積算に当たって、可能な限り入札日に近い時点における最新の単価を適用すること。

・調達が厳しい資材等は必要に応じて見積書を積極的に活用すること。

○資機材の納期を勘案した工期の設定を行うほか、受注者の責によらない事

情により資機材の納期が遅れる場合には、工期延長等により必要な工期が確保されるよう措置を講ずるとともに、その際に必要となる経費の計上を行うこと。

2. スライド条項の適切な運用等について

令和6年に改正された公共工事の品質確保の促進に関する法律(平成17年法律第18号)において、スライド条項の運用基準の策定や適切な契約変更の実施等が公共発注者の責務とされたことも踏まえ、次に掲げる取組を実施する等の対応に努めること。

○契約後の資材や労務費の高騰等の変動に備えたいわゆるスライド条項(公共工事標準請負契約約款第26条)の適切な運用のため、スライド条項の運用基準についてあらかじめ策定するとともに、当該基準について受注者・建設企業とあらかじめ共有するよう努めること。

○今後契約する工事については、スライド条項を設定し、適切に運用するとともに、既契約工事においては設定されているスライド条項の適用や受注者からの協議の申出等について適切に対応すること。

○入契法第13条第2項に基づき、資材価格の高騰等の理由で受注者から契約変更の協議の申し出があった場合には、公共発注者は誠実に協議に応じること。

3. 最新の情勢の把握等について

情勢が極めて流動的であることから、資機材の調達にあたっての支障の有無や物価変動等の最新の状況の把握に努めるとともに、発注者として把握している情報に関し受注者に対し可能な限り情報の提供を行うことや、受注者からの相談に対して誠実に応ずるなどにより、受注者の不安の解消に努めること。

全建労発第3号
令和8年4月1日

各都道府県建設業協会
専務理事・事務局長 殿

一般社団法人 全国建設業協会
専務理事 山崎 篤男
〔公印省略〕

「一人親方に関する基礎知識」リーフレット等の送付について(周知依頼)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本会の活動に対しまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、建設業における社会保険加入対策については、行政機関や元請・下請建設業者団体、発注者団体等の関係者が一体となって取組を進めており、社会保険の加入率については、ほぼ100%になるほか、法定福利費の受取状況についても改善傾向が認められるなど一定の効果을 上げているところです。

一方で、社会保険加入対策や労働関係法令規制の強化に伴い、法定福利費等の労働関係諸経費の削減を意図して、技能者の個人事業主化(いわゆる一人親方化)が見受けられるとの実態をうけ、国土交通省・建設業団体で「一人親方の取組に関する申合せ」を行い、「働き方自己診断チェックリスト」の周知等についても取り組んでいるとことです。

今般、国土交通省不動産・建設経済局建設振興課より、技能者が一人親方となるかを慎重に判断することができるよう、一人親方になった場合のメリット・デメリットを示すリーフレットを作成、また「働き方自己診断チェックリスト」の活用周知についての通知がございました。

つきましては、貴協会におかれましても、本通知の趣旨をご理解いただき、会員企業に対し周知ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「働き方自己診断チェックリスト」:

<https://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/content/001618573.pdf>

建設業

一人親方に関する基礎知識

～メリットとデメリットを正しく知ろう～

Excel ファイル連携

ひとりおやかた

一人親方という働き方

現場で経験を積んだあと、自分の名前と責任のもと仕事を受ける自律的なスタイル。それが「一人親方」です。興味がある方は、自分に合っているかチェックしてみましょう。



あなたは一人親方タイプ？会社員タイプ？

▶ 5つの質問で、あなたに合った働き方のヒントが見えてきます。自分に近いほうを選んでみましょう！

No.	設問	Aタイプ	Bタイプ
1	収入	働いた分だけ報酬をもらえる	一定の金額を毎月もらえる
2	仕事の選び方	やりたい仕事を自分で選びたい	決められた仕事をきちんとこなしたい
3	働き続ける期間	体が動く間はずっと働きたい	一定の年齢で区切りをつけたい
4	事務手続き	確定申告などは自分でやれる	経理や事務は正直負担である
5	休みと収入	休むと収入が減るのは仕方がない	安定的な収入が欲しい

▶ Aの数を数えてください

- ・Aが4つ以上:あなたは一人親方タイプかもしれません。
→ 自由に働ける反面、自己管理や責任を伴います。保険や補償の制度も確認を。
- ・Aが2~3つ:どちらの働き方にも合いそうです。
→ 自分の今後の生活スタイルに合った働き方をじっくり考えてみましょう。
- ・Aが0~1つ:会社員タイプかもしれません。
→ 雇用される働き方のほうが力を発揮できそうです。

もっと詳しく

一人親方 Excel ツール.xlsx
1.適正チェックシート

診断の結果がA(一人親方)寄りだったあなたは、次のページで一人親方のメリット・デメリットを確認してみましょう！

一人親方のメリットとデメリット

▶一人親方、憧れだけで決めて大丈夫？

一人親方には「自由」「高収入」といったイメージがありますが、実際には、事業主として自分で仕事を管理し、保障も自分で備える必要があります。メリットとデメリットを両方知ることによって、後悔しない働き方を選びましょう。



メリット一覧(例)

メリット	例えば・・・
自由に働ける	裁量と責任のもと、働く時間・現場を自分で選べる。
実力次第で収入 UP	自分の技量や仕事量を増やせば、収入が伸びる可能性も。
経費計上ができる	事業に必要な支出は、事業主として経費計上できるものもある。
自分のペースで成長できる	会社の決められた教育ではなく、自分の挑戦したい技術を磨ける。

デメリット一覧(例)

デメリット	例えば・・・
収入が不安定	現場の数や単価次第。病気・ケガ・天候によって収入が減少することも。
各種保険は自分持ち	労災保険の特別加入、健康保険や年金は自分で加入し自己負担。
確定申告や事務作業が必要	領収書、帳簿、税金申告などをすべて自分で管理。
契約やトラブル対応も自己責任	書面のない契約、報酬未払いなども自分で対応。
慎重な将来設計が必要	国民年金だけだと、会社員に比べて受給額は少ない傾向にある。

メリットがあるからこそ、デメリットにも“備える力”が必要です。どちらもきちんと知って、自分に合った働き方を選びましょう。

一人親方の収入

▶一人親方の年収ってどのくらい？

働き方や仕事の内容によって変わります。

一人親方の収入は、仕事内容や地域、働き方によって大きく異なります。全建総連東京都連合会の調査では、東京都在住の一人親方における2023年の一日あたりの賃金は約21,800円、年収換算で約597万円とされ、建設技能者の平均年収[※](約443万円)を上回ります。ただしこれは「総収入」であり、ここから諸経費を支払う必要があるため、会社員と単純に比べることはできません。

[※]国税庁「R5 民間給与実態統計調査」より1年間を通じて勤務した給与所得者の一人当たりの平均給与



一人親方の働き方

▶一人親方と会社員の働き方はどう違う？

契約のしかたや保険の加入、働き方の自由度など、一人親方と会社員では制度面での違いが多くあります。正しい理解が、トラブルを防ぐ第一歩です。まずは主な項目について比較してみましょう。



制度・特徴の比較

項目	一人親方(請負)	会社員(雇用)
契約形態	請負契約(自営業)	雇用契約(労働者)
指揮命令	原則なし(独立性)	会社の管理下で勤務
報酬	作業単位・工事単位で支払	月給・日給・時給など
社会保険	自分で加入(国民年金等)	会社を通じて加入(厚生年金等)
労災保険	任意の特別加入制度あり	労災適用
労災以外の所得補償	なし(加入制度により傷病手当金)	雇用保険(加入制度により傷病手当金)
有給休暇	なし	あり
収入の安定性	業務量や景気、季節で上下	安定して受け取れる
所得税	自分で確定申告	会社が年末調整

気をつけたい「偽装一人親方」

一人親方として契約していても、働き方の実態が労働者である場合には「偽装一人親方」とみなされることがあります。契約内容や働き方の実態をよく確認することが大切ですので、「働き方の自己診断チェックリスト」(参考 URL より閲覧できます)をご活用ください。

「働き方の自己診断チェックリスト」はこちら

参考 URL : <https://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/content/001448684.pdf>



▶手取りは働き方次第。

一人親方は、仕事の単価を自分で交渉できる反面、収入が季節や人脈に左右されることもあります。また、経費や保険料、税金なども自分で負担することになります。

次のページで保険や年金のしくみや自身で負担する必要がある保険料等を確認し、見かけの収入と実際の手取りに差が出ることを理解しましょう。

「労務費に関する基準」についてはこちら
参考 URL : <https://roumuhi.mlit.go.jp/>



一人親方の保険・年金・休業補償

▶一人親方と会社員でそれぞれ入れる保険は？

一人親方と会社員、この2つの働き方では、加入する保険や年金が大きく異なります。下の表で、どんな制度に加入できるのか見ていきましょう。



■加入できる保険の比較

項目	一人親方(請負)	会社員(雇用)
労災保険	特別加入※1	元請等の労災保険に加入
雇用保険	加入できない	加入が必要
医療保険※2	国民健康保険(建設国保等)	健康保険(協会健保、組合健保)等
年金保険※3	国民年金	厚生年金

参 考

※1 【労災保険】特別加入制度とは？

労災保険は、本来、会社員のケガや病気を守るための制度です。しかし、一人親方も仕事上の事故などでケガをすることがあります。そこで、会社員と同じように労災保険に加入できるようにつくられたのが「特別加入制度」です。

※2 【医療保険】国民健康保険と健康保険の違い

一人親方と会社員では、医療保険の種類や仕組みも異なります。

項目	国民健康保険(一人親方)		健康保険(会社員)	
	国民健康保険	建設国保組合	協会健保	組合健保
保険料	前年の所得で決定	年齢等で区分 組合によって違いあり	給与額に応じて決定	給与額に応じて決定
事業主負担	負担なし		原則 1/2 負担	
扶養(家族)	世帯内の国保加入者数に応じて保険料が変動		保険料変動なし	
所得補償	なし	組合によって補償あり	傷病手当金 出産手当金	傷病手当金 出産手当金
その他	-	償還金	-	-

※3 【年金保険】年金のしくみ

年金は「国民年金」と「厚生年金」の2つがありますが、一人親方は「国民年金」のみに入ることができます。そのため、払う金額は少ない反面、将来もらえる年金も少なめです。

■産前・産後・育児休業中の所得補償

会社員は出産手当金や育児休業給付で収入が補われますが、一人親方は原則として所得補償はありません。出産育児一時金はどちらも受け取れます。

もっと詳しく



一人親方 Excel ツール.xlsx
2. 出産・育児期のサポート

項目	一人親方(請負)	会社員(雇用)
産前・産後休業	制度なし、休業による補償なし※	法定で取得可能、出産手当金あり(賃金の2/3)
育児休業	制度なし、休業による補償なし※	法定で取得可能、育児休業給付あり ※休業開始時賃金の67%(6ヶ月経過後は50%)
一時金	出産育児一時金 50万円	出産育児一時金 50万円

※建設国保においては、組合によって出産手当金・育児一時金が受け取れる場合もあります。



国土交通省 不動産・建設経済局 建設振興課

電話 :03-5253-8111(内線 24828) FAX :03-5253-1555



2025年10月
リニューアル!

NEW!

電子申請で業務を
もっとスムーズに!

建設現場労働者のための退職金制度

建退共

K E N T A I K Y O

電子化で、煩雑な申請や書類管理の
手間を大幅に軽減できます。

オンラインで
業務効率化!

工事関係書類の
電子化にも対応!

発注機関等への
提出作業が軽減!



詳しい情報はこちら ▶

建退共 

<https://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp/>



建退共
建設業退職金共済制度

独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL.03-6731-2866

2026年4月の動き

日	曜	沖建協・建産連・土木技士会・青年部会等	その他会議・講習会等
6	月	・沖建協「新入社員等研修会(浦添会場)」～4/7(火)迄 (建労センター)	
8	水	・沖建協「1級建築(一次)施工管理技術検定試験受験対策講習会」1/3回目(建労センター)	
9	木	・沖建協「1級建築(一次)施工管理技術検定試験受験対策講習会」2/3回目(建労センター) ・沖建協「新入社員等研修会(中部会場)」～4/10(金)迄 (日建学院うるま校)	・土木学会西部支部沖縄会「幹事会」(那覇市)
10	金	・沖建協「1級建築(一次)施工管理技術検定試験受験対策講習会」3/3回目(建労センター) ・沖建協女性部会「正副会長会議」(建労センター) ・沖建協女性部会「役員会」(建労センター)	
14	火	・沖建協「実践型人材育成訓練」～6/8(月)迄 (那覇地域職業訓練センター) ・沖建協青年部会「役員会」(建労センター) ・沖建協「工業高校教諭との意見交換会」(建労センター)	・沖縄県道路利用者会議「理事会」(那覇市)
15	水		・建設業振興基金「監理技術者講習」(浦添市) ・全国土木技士会「企画運営委員会」(東京都)
16	木	・沖建協中部支部「総会」(中部建設会館) ・沖建協浦添・西原支部「総会」(建労センター) ・沖建協那覇支部「総会」(沖縄ハーバービューホテル)	
17	金	・沖建協女性部会「総会・意見交換会」(建労センター) ・沖建協八重山支部「総会」(八重山建設会館) ・沖建協北部支部「総会」(ホテルゆがふいんおきなわ) ・沖建協宮古支部「総会」(宮古建設会館) ・沖建協南部支部「総会」(サザンビーチホテル)	
20	月	・沖建協青年部会「総会」(船員会館)	
21	火		・九建協「専務理事・事務局長会議」(熊本県) ・九建協「会長会議」(熊本県)
22	水		・沖縄地方非常通信協議会「定期総会・表彰式・防災通信講演会」(那覇市)
23	木		・沖縄県防衛協会「理事会」(那覇市) ・建退共本部「支部事務担当者会議」(東京都)
24	金	・沖建協・建産連「建設産業合同企業説明会2026事前説明会」(建労センター)	・建退共本部「支部事務担当者研修会」(東京都)
27	月	・沖建協「正副会長会議」(沖建協委員会室) ・沖建協「防衛省沖縄県内企業の受注機会拡大に関する説明会」	・沖縄平和賞委員会「総会」(那覇市)
28	火	・沖建協「予備選考委員会」(沖建協委員会室) ・沖建協「総務委員会」(建労センター)	・沖縄県「防災訓練全体会議」(Web)

2026年5月の行事予定

日	曜	冲建協・建産連・土木技士会・青年部会等	その他会議・講習会等
1	金	・冲建協「役員会」(建労センター)	
7	木		・沖縄県経済団体会議「本会議」(那覇市) ・沖縄県道路利用者会議「定時総会」(那覇市) ・沖縄県産業教育振興会「常任理事会」(那覇市)
15	金	・冲建協「表彰式、通常総会」(ハーバービューホテル)	・沖縄県廃棄物不法処理防止連絡協議会(那覇市)
18	月	・建設会館「取締役会」(建労センター)	
20	水		・沖縄工業高等専門学校産学連携協力会「理事会・総会」(那覇市)
21	木	・冲建協女性部会「企画推進委員会」(建労センター) ・冲建協女性部会「沖縄県母子寡婦福祉連合会・那覇市母子寡婦福祉会との意見交換会」(建労センター)	
22	金		・沖縄県就労支援事業者機構「通常総会」(那覇市)
25	月	・冲建協「1級土木(一次)施工管理技術検定試験受験対策講習会」1/3回目(建労センター)	
26	火	・冲建協「1級土木(一次)施工管理技術検定試験受験対策講習会」2/3回目(建労センター)	
27	水	・冲建協「1級土木(一次)施工管理技術検定試験受験対策講習会」3/3回目(建労センター)	
28	木		・琉球大学「キャリアデザイン授業」(西原町)
29	金		・全国土技士会「通常総会」(東京都)

[5月号会員の異動]

代表者・所在地・組織等

ページ	支部名	会社名	変更事項	変更前	変更後
P18	那覇	(株)玉新建設	郵便番号 住所	〒900-0025 那覇市壺川2-13-15	〒901-0152 那覇市字小祿696 大栄住宅ビル105号

冲建協会報 2026年5月号(第672号)
令和8年5月1日発行
発行人 源河 忠雄

発行所 一般社団法人 沖縄県建設業協会
〒901-2131 沖縄県浦添市牧港5-6-8
TEL.098(876)-5211
FAX.098(870)-4565
編集 株式会社沖縄建設新聞

沖縄県内の公共工事動向（令和8年3月分）

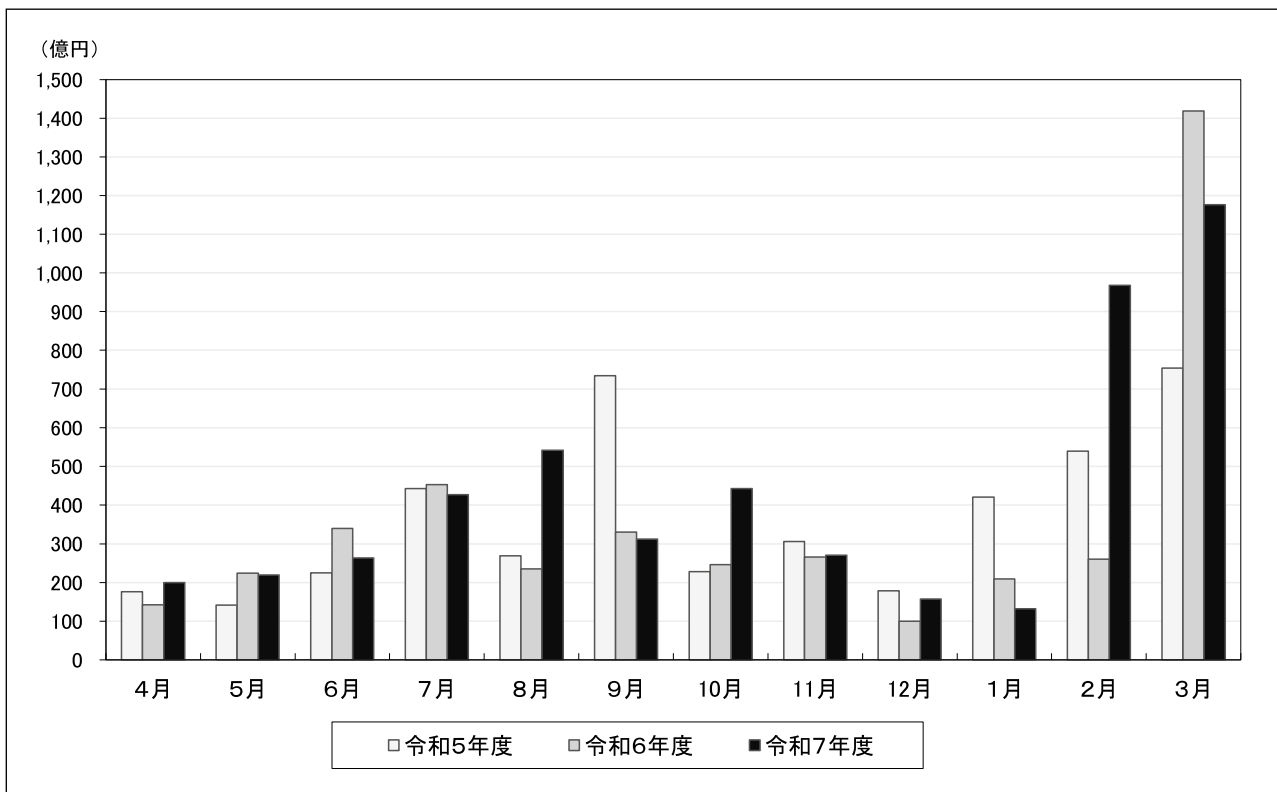
西日本建設業保証（株）沖縄支店

▼ 概況

（単位：件、百万円、％）

	当 月		増減率		累 計		増減率	
	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額
国	101	91,844	21.7%	▲25.8%	493	298,551	18.5%	38.9%
独立行政法人等	2	330	▲33.3%	▲78.5%	20	2,713	▲54.5%	▲82.5%
県	86	9,229	▲7.5%	▲14.7%	799	79,285	▲3.7%	13.1%
市町村	85	10,743	37.1%	213.4%	1,395	101,348	0.6%	8.2%
その他	13	5,628	8.3%	141.2%	129	29,797	4.0%	3.6%
合 計	287	117,776	13.4%	▲17.0%	2,836	511,697	1.2%	21.0%
令和6年度	253	141,950	▲12.2%	88.1%	2,801	422,984	▲5.0%	▲4.3%
令和5年度	288	75,459	5.9%	▲11.1%	2,947	442,024	0.9%	13.5%
令和4年度	272	84,927	18.3%	54.9%	2,920	389,555	▲5.3%	1.3%
令和3年度	230	54,839	0.9%	60.8%	3,085	384,698	▲3.1%	24.7%

▼ 月別請負金額の推移



お知らせ

令和8年4月から「北谷町」「八重瀬町」「読谷村」「座間味村」
「石垣島土地改良区」で運用開始

電子保証のご案内

WEBで完結

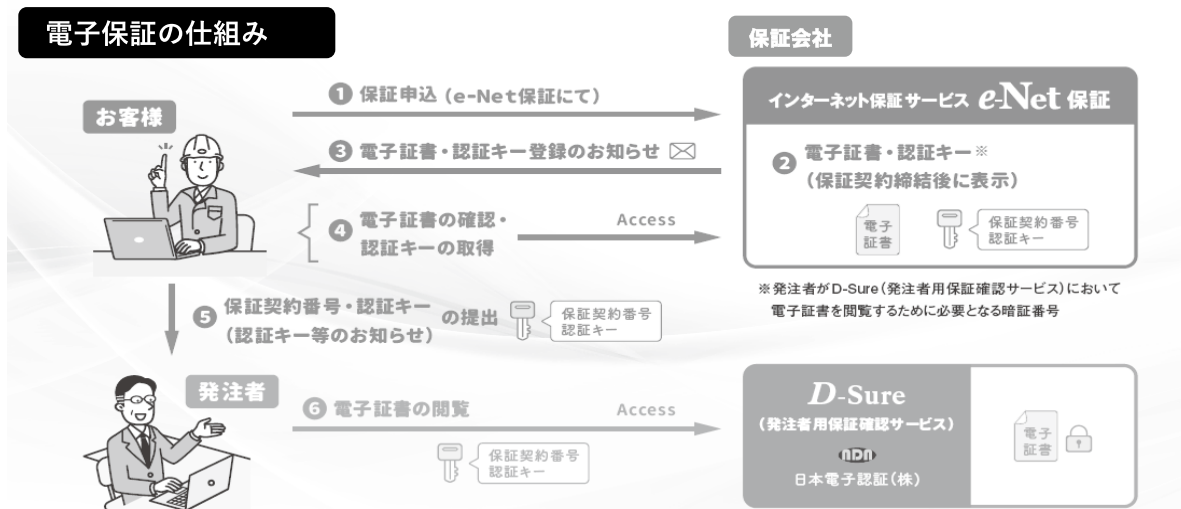
受取から提出にかかる時間の削減!! ↓ リモートワークにも対応! 業務効率アップ!! ↑

電子保証の導入発注者

令和8年4月1日現在で、国や沖縄県などの発注機関に加え、県内24市町村において電子保証の導入が進んでおります。今後も順次拡大見込みです。

区分	発注者名	区分	発注者名		
国	沖縄総合事務局 防衛省(沖縄防衛局) 国土交通省(大阪航空局等) 農林水産省(水産庁等) 法務省 文部科学省 環境省 衆議院 参議院	地方公共団体 (県 24市町村)	沖縄県 那覇市 名護市 沖縄市 うるま市 宜野湾市 浦添市 糸満市 豊見城市 南城市 宮古島市 石垣市		
			独立行政 法人等	琉球大学 NEXCO西日本 沖縄工業高等専門学校	本部町 金武町 嘉手納町 北谷町 与那原町 八重瀬町 竹富町
			その他 公共的団体	沖縄科学技術大学院大学 那覇港管理組合 沖縄県農業振興公社 石垣島土地改良区	今帰仁村 宜野座村 国頭村 恩納村 読谷村 座間味村

電子保証の仕組み



西日本建設業保証株式会社 沖縄支店

電話 : 098-876-1981

安心を、未来への希望に。

新設 保険金区分

最高

7,000万円

に増額

(従来5,000万円)

契約者
割戻金制度により
掛金負担
が軽減

経営事項審査
において
15点の加点
になります

法定外労災補償制度 諸費用補償 (企業防衛)

建設共済保険

さらに新しくなった!
建設共済保険制度の

10の
ポイント!

「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

<https://www.kyousaidan.or.jp/>

育英奨学事業

被災者(死亡および身体障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

労働安全衛生推進事業

- ① 安全衛生用品の頒布
- ② 女性専用トイレ・更衣室導入費用に対する助成
- ③ 安全衛生推進者表彰 等

建設共済保険

検索

詳しくはホームページをご覧ください



公益財団法人 **建設業福祉共済団**

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー11階

■取扱機関：一般社団法人沖縄県建設業協会

〒901-2131 浦添市牧港5-6-8

Tel. 098-876-5211 Fax. 098-870-4565

沖縄県建設業協会 会員の皆さまへ

一般社団法人 沖縄県建設業協会 会員限定



工事総合補償制度

低廉な掛金で工事のリスクから総合的にお守りします。ぜひご加入を検討ください。

お支払する事故の例（主な補償内容）

第三者賠償補償

ビル建設工事中に足場が外れて建築現場から資材が落下し、通行人にけがを負わせた。



スプリンクラー設置の欠陥により漏水が発生し、室内が水浸しとなった。

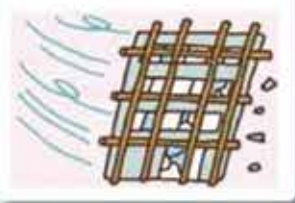


工事補償
(土木・建築・組立)

集中豪雨による増水で河川工事中の護岸部分が流出した。



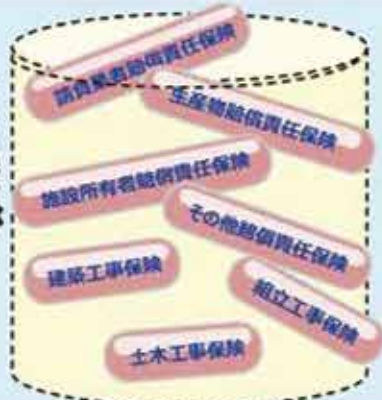
台風により建設中の建物が崩壊した。中の護岸部分が流出した。



- 特色① 会員向け団体契約保険であり各種保険を個別で加入するよりも保険料が割安
- 特色② 建設業における賠償事故および工事対象物の損害を総合的に補償
- 特色③ 年間に行う工事を包括的に保険の対象とすることができるため保険の加入忘れを防止
- 特色④ 保険料は全額損金処理することが可能

従来の保険契約

「ご契約手続きが
保険ごとが必要」



モレやタブリはありませんか？

保険の見直し、
しませんか？

さらに

工事総合補償制度 (沖縄県建設業協会会員限定)

補償の
重複がない！

スッキリ！
ご契約手続き
を一本化！

賠償責任
に関する補償
工事
に関する補償

工事総合補償制度では、「第三者賠償補償」に
「**沖縄県建設業協会独自の見舞金制度**」
がセットされ、充実した内容となっています。

第三者賠償補償

+

見舞金制度

労災見舞金

加入者が施工する請負工事において、被用者が業務上の事由により死亡した場合の見舞金

災害見舞金

加入者の所有する事務用建物が災害により半壊以上の損害を被った場合の見舞金

- ◆この広告は制度の概要を示したものであり、ご契約の際には必ず「重要事項説明書」および「パンフレット」をご覧ください。
- ◆詳細につきましては一般社団法人 沖縄県建設業協会または制度幹事代理店までお問い合わせください。

お問い合わせ先（損害保険・見舞金制度運営団体）

一般社団法人 沖縄県建設業協会

検索

〒901-2131 沖縄県浦添市牧港5-6-8
TEL.098-876-5211 FAX.098-870-4565

制度幹事代理店

大同火災ビジネスパートナーズ株式会社

〒900-0033 沖縄県那覇市久米2-2-20
TEL.098-869-1503 FAX.098-869-1502

引受保険会社

大同火災海上保険株式会社

〒900-8586 沖縄県那覇市久茂地1-12-1
TEL.098-867-1161 FAX.098-860-7061



県内企業が集結！
沖縄の暮らしと未来を創る仕事に
君もチャレンジしませんか？

2026 2027年 3月卒 建設産業 合同企業説明会

普通科・商業科
高校も大歓迎！
(学科不問)

女性も
活躍中！

県内建設関連企業・専門学校(進学)ごとにブースを設置！
県内学生大歓迎(高校、専門学校、高専、短大、大学)※学科不問

会場を自由に巡回OK! 担当者より対話形式で話を聞くことができます 保護者のご参加もお待ちしております

2026年

6/5 金 10:00~15:30

沖縄コンベンションセンター(展示棟・会議棟A)



OCA
あんせんまーや
イメージアップキャラクター

参加企業

業種 土木・建築・電気・管工事・造園・設計・コンサル・経理・営業・総務等予定
その他進学 専修学校パシフィックテクノカレッジ学院・東海工業専門学校等
※参加企業・学校は予告なく変更される場合がございます。

問合せ先

(一社) 沖縄県建設業協会 TEL.098-876-5211



ホームページも
ご覧ください！

主催：一般社団法人沖縄県建設業協会・一般社団法人沖縄県建設産業団体連合会 後援：沖縄労働局、沖縄県、沖縄県教育委員会